

住環境株式会社

景気の低迷と共に、減少している住宅着工数。景気回復を願う心は、建設業界だけでなく、資材などに携わる各方面の業界にとっても共通だ。そうした中で、自ら需要を掘り起こそうという企業が誕生した。それが今回取材した住環境株式会社。多くのハウスメーカーや工務店などのつきあいを通して、「古い体質」からの脱却を試みる手法は、これからの住宅、これからの住環境として注目を集めるはずである。

「ローコスト」でなく「適正価格」を

昨年11月に設立されたばかりの「住環境株式会社」の代表である内村豊さんは、開口一番驚くべき話をしてくれた。

「メーカーで1600~2000万円する新築住宅を当社は900万円程度で建築します。しかも、手入れさえすれば50年、100年維持できます。当社は『ローコスト』な家造りをしているわけではなく『適正価格』で造るんです。」

この手法には、内村さん自身が経験し、吸収してきたノウハウが随所に活かされている。

「アルミサッシメーカーに勤務している頃から建築関係の人とおつき合いがありました。」

その中で感じたのは、昔ながらの体質です。例えば建築費用に関しても、どんぶり勘定なんです。これでは信頼を得られませんよね。」

住環境株式会社では、すべての工程を一から見直した。「いわば工業製品を作るように」(内村さん)無駄な部分を省き、工事以外の宣伝や営業にかかる経費も圧縮した。

「こうした見直しから、通常なら2~3ヵ月かかる建築期間を1ヵ月でできるようにしました。そうなれば人件費である大工さんへの報酬も安く済みますし、すぐに次の仕事に取りかかることができます。」

「住む」ということを追求して

こうした事業は、住宅メーカーとしての成功を目指すためではない。社名である真の「住環境」を提供できる企業にするためだ。

「住むということは、家だけではありませんよね。誰でも自分が『いいな』と思う町があるはず。医療や道路・交通などのサービス、教育環境...そうしたすべてが機能して始めて人が暮らしやすい街になると思うんです。ですから当社では不動産も含めた都市計画も事業の一つとしています。さらにもう一つ、『リモデル事業』もこれから中心になる事業です。」

聞き慣れない「リモデル」とはなんだろう。

Do it yourself

D.I.Yの新しい流れを目指す

「日本で言う『リフォーム』は和製英語で、英語では『リモデル』と言います。私たちが目指すのは新築まで含めたライフスタイルの『リモデル』でありD.I.Y自ら住まいと生活を作る事業です。」



プランAとして用意されている900万円の住宅。宣伝にはCM、チラシ、新聞などを利用し、展示場で実物を見ていただく。「よくある電話・訪問などの『ストーリー営業』など不快な思いをさせたり無駄なことはしません。」

ある店を思い描いていただきたい。広さは通常のホームセンターの10倍はあるかどうかという巨大店舗。入口を入るとまず「プランニング部」という看板を目にする。希望すれば、リフォームはもちろん、新築などに対してもプランニングしてくれるコーナーだ。すでにプランが決定した人やプランニングが必要ない人は「資材部」に行く。そこには建設資材から日曜大工の用品までありとあらゆるものが手に入る。もちろん、施工ができない人も心配することはない。契約しているビルダーが常駐し、あなたの夢の家を造ってくれるのだから...

「安い買い物ではありませんから、透明性が高い事業は信頼を生みます。『売った後は知らんぷり』という現在の狩猟民族的なやり方は長続きしません。お客様に満足していただき、そのお客様がまた新たなお客様を生んでくれる...農耕民族として生きていく必要があると思うんです。そのためには現在消えつつある技術も残さなければなりません。質の高い技術と工法こそ、住環境の基本になるのです。」

新世紀の住環境発信地が岩手となる日がすぐそこまで近づいている。

いわて新産業創造センター インキュベーションルーム 入居企業の紹介

インキュベーションルームとは、企業成長を支援するための施設で、創業間もない企業等に低額で貸与するマリオス7階のオフィススペース。入居者に対しては総合的な支援を実施している。



「住環境株式会社」の代表である内村豊さん。「実際の建築は契約している工務店などのビルダーに担当していただきます。当初は反発もありましたが、仕事の安定供給が可能であることが分かり、納得していただきました。こうしたビルダーの方々への技術を守るためにもこれから社員の待遇 ボーナスや退職金などにも取り組もうと考えています。」



インキュベーションルームはD.I.Y事業を、矢巾の事業所は住宅関係を中心に運営される。アルミサッシメーカーの役員も務めた内村さんだけに、信頼と人望は厚い。「今年中に50棟の建築を目標にしています。」という口調には、気負いは感じられない。

住環境株式会社 / DATA
本社:盛岡市盛岡駅西通2-9-1マリオス7F
TEL 019-621-5278
FAX 019-621-5288

事業所:矢巾町赤林5-62
TEL 019-698-3660
FAX 019-698-3662
ホームページ http://www.jkkg.jp
Eメールアドレス info@jkkg.jp